



新たな誓いと希望を胸に二十歳の門出

都城市成人式



本市では、今年、1,587人(男性788人、女性799人)が成人を迎えました。1月3日から11日には、市内15地区と都城きりしま支援学校で成人式が開催され、家族や地域の人たちが見守る中、新たな希望と誓いを胸に、大人の仲間入りをしました。今回は、各地区で開催された、新成人の決意あふれる成人式の模様を紹介します。

感謝の気持ち 詰まった成人式

地域の人たちと新成人自らが、実行委員会を組織し、地域ごとに企画から運営までを行う本市の成人式。自治公民館長や学校関係者をはじめとする地域の人たちの協力を得ながら、式典の

準備を行ってきました。式典は、新成人の代表者らが進行役を務め、趣向を凝らしたアトラクションも用意。この日を迎えるまでお世話になった恩師や家族、地域の人たちへの感謝の気持ちが詰まった成人式が行われました。

新成人へのエール

式典では、中学時代の恩師や式典の実行委員を務めた地域の人たちが、これまでの思い出とともに、今後の活躍への期待を込めて新成人を激励。池田市長は「今日までお世話になった周囲の人たちへの感謝の気持ちを忘れず、無限の可能性を信じて、さまざまなことに挑戦し、積極的に自分の人生を切り開いてください」とエールを贈り、成人証書を授与しました。



趣向を凝らしたアトラクション

華やかな晴れ着姿で笑顔があふれた成人式会場。恩師や旧友との再会を懐かしんだり、記念写真を撮り合ったり、会場は和やかな雰囲気にもまれていました。式典の後、各会場では、実行委員が制作した中学時代の画像を集めたスライドショーの上映の他、一人一人の近況報告や意見発表、抽選会などのアトラクションも行われました。山田地区では、県のゆるキャラ「みやぎ犬」が会場に駆け付け、軽快なダンスで新成人の門出を祝いました。



政治にもしっかり参加。模擬選挙

有権者としての自覚を持ってもらおうと、姫城、祝吉、西岳、高城地区では模擬選挙を開催。このうち高城地区では、実際の選挙さながらに用意された記載台で地域にちなんだ政党と候補者を記名するなど、投票から開票までの一連の流れを体験しました。

西岳地区で模擬選挙を体験した藤野絵梨さん(都北町)は「私の1票の重みを実感することができました。これから行われる選挙では、棄権せずに投票に行こうと思います」と選挙権に対する理解を深めていました。



成人式を迎えて ～各地区の実行委員長に思いを聞きました～

成人を迎えましたが、まだまだ未熟さを感じます。残りの学生生活、そして就職してからも多くのことを周りの人から学び取り、経験を積んでいきたいです。



【高崎地区】

田中 謙介さん
(高崎町大牟田)
学生

DVDの作製には苦労しましたが、成人式当日、予定通り上映でき、たくさんの人からねぎらいの言葉をいただきました。やってよかったと心から思いました。



【五十市地区】

松田 幸奈さん
(若葉町)
学生

成人式の準備でさまざまな壁にぶつかりましたが、周りの皆さんの支えで乗り越えることができました。今後も壁にぶつかるとは思いますが、しっかりと向き合って頑張ります。



【小松原地区】

宮田 悠史さん
(志比田町)
学生

中学を卒業してから5年が経ち、月日の過ぎるのは早いと感じています。成人しても今はまだ未熟だと感じています。これから経験を重ねて、すてきな大人になりたいです。



【中郷地区】

折田 香純さん
(梅北町)
学生

選挙の投票やお酒、たばこなど、できることは増えましたが、同時に責任も負わなければなりません。そのことを胸に刻み、悔いのない人生を送りたいです。



【志和池地区】

新村 明実さん
(岩満町)
学生

委員長という責任ある立場でしたが、他の委員の手助けもあり、成人式当日を迎えることができました。この経験を元に、責任ある行動の取れる大人になりたいと思います。



【山之口地区】

田原 新也さん
(山之口町山之口)
会社員

生まれ育った都城で人生の節目を迎えられ、今まで支えてくれた人たちに、感謝の気持ちでいっぱいです。これからは、自分の仕事に責任と誇りを持ち、取り組んでいきます。



【妻ヶ丘地区】

大羽 望可さん
(若葉町)
学生

建築家である隈研吾さんの言葉「プロフェッショナルは同じことを二度しない人」。社会人として、同じミスをしない自立した大人になれるよう、日々努力します。



【沖水地区】

宮崎 勇太郎さん
(高木町)
学生



電算システムが稼働



上原遺跡の集落跡

電算総合行政情報システムがスタート。住民票などが電算化が完成
 〔高崎町〕
 電算総合行政情報システムがスタート。住民票などが電算化が完成
 〔高崎町〕
 電算総合行政情報システムがスタート。住民票などが電算化が完成

〔山之口町〕
 榎安森林公園が完成
 〔高城町〕
 有水・西久保、細井地区の上原遺跡。都城地域で初めての古墳時代の集落跡を発掘
 〔山田町〕
 かし館（山田活性化センター）が完成



長寿館落成式



スカイブロッサム

・都城圏域が地方拠点都市地域に指定される
 ・長寿館落成式
 ・スカイブロッサムを開催

都城の出来事

新成人が生まれた年にはこんなことがありました。

今まで20年間、支えてくれた家族や全ての人に「ありがとう」の感謝の気持ちでいっぱいです。大人としての自覚を持ち、周りの人たちが笑顔になれるような社会人を目指します。



【高城地区】
宮丸 桃実さん
(高城町穂満坊)
学生

5年ぶりに再会した友人たちと成人式の行事に関わり、充実した時間を過ごすことができました。成人式を迎え、社会を支える一員として自覚し、社会に貢献したいです。



【横市地区】
伊地知 真也さん
(荻原町)
学生

成人式をしっかりと開催できるか不安でしたが、周りの人の支えで、無事終えることができました。成人式を迎え、人として恥ずかしくない責任感のある大人になりたいです。



【庄内地区】
内村 友海さん
(菓子野町)
学生

成人としての実感がありませんでした。たくさんの人からお祝いの言葉をもらい、自覚が芽生えました。これからは社会人として、自分の行動に責任を持って精進していきます。



【山田地区】
桑山 翼さん
(山田町中霧島)
学生

仕事などで、委員全員がそろうことは少なかったのですが、とてもやりがいを感じる充実した半年になりました。この経験を社会で生かしていきたいと思っています。



【姫城地区】
山富 健太さん
(都島町)
飲食業

地域や新成人みんなの協力で、すばらしい成人式を開催することができました。一人一人が自分の道をしっかりと進み、私たちの力を合わせて地域を盛り上げていきたいです。



【西岳地区】
村崎 祐南さん
(美川町)
団体職員

成人を迎え、大人としての自覚を持つようになりしました。委員長となり一人では無理だと感じましたが、ほかの委員などと協力して、成人式を開催することができました。



【祝吉地区】
前村 優真さん
(上川東二丁目)
会社員

成人として、自分の行動に責任を持ちたいと思います。これから一生懸命働き、今までお世話になった先生や周りの人に、少しでも恩返ししていきたいと思っています。



都城
きりしま支援学校
藤本 亜利沙さん
(下川東二丁目)
会社員

国内外での出来事

- 5月15日 Jリーグ開幕。発足当初は10チームが参加
- 6月9日 皇太子徳仁親王と雅子さまがご成婚
- 8月26日 東京都港区にレインボーブリッジが完成
- 10月17日 南アフリカの故ネルソン・マンデラにノーベル平和賞
- 10月28日 サッカー日本代表、ロスタイムに失点し、ワールドカップ出場を逃す(ドーハの悲劇)
- 12月9日 法隆寺、姫路城、屋久島、白神山地在、日本で初の世界遺産登録
- 12月14日 海外からの米輸入を決定(1993年米騒動)
- 2月12日、冬季リレハンメル(ノルウェー)オリンピックが開催

流行した歌

- ・THE虎舞竜「ロード」
- ・広瀬香美「ロマンスの神様」

流行したテレビドラマ

- ・一つ屋根の下
- ・あすなる白書

流行語大賞

- ・Jリーグ

あなたが主役！ 地域の笑顔広がる「まちづくり協議会」

私たちの住んでいる地域を自分たちの力で、さらに住みやすいまちにしようと活動しているまちづくり協議会（まち協）。

各地区で活動しているまち協の役割や、活動内容について紹介します。

◎問い合わせ コミュニティ課

☎23-7146

まちづくり協議会

近年、「お互いに助け合い、協力する」という地域住民同士のつながりが希薄になりつつあり、地域を取り巻く環境が大きく変化しています。そこで、市では地域コミュニティの充実や強化を図るため、協働のまちづくりを推進しています。

市では、その柱として、地域住民が中心となって、身近な課題を解決したり、将来あるべき姿を検討したりする地域密着型の住民自治組織「まち協」の設立と運営を支援しています。



まち協が目指すもの

まち協では次のような目標を掲げ、自分たちで地域のために何ができるのかを考え、積極的に活動しています。

- 地域の活性化
- 教育文化活動の推進
- 健康増進や地域福祉の推進
- 防災・防犯など、安全安心なまちづくり

○地域環境整備の推進など

これらの目標を達成するために地域住民の知恵と力を結集し、各地区の特色を生かした地域づくりを進め、住みよいまちづくりを目指します。

各地区まち協の活動内容を紹介します

〔小松原地区〕

「健康で 明るい 住みよい 小松原」というスローガンの下、のぼり旗を作製して各自治公民館や地区まつりで掲揚しました。今後、このスローガンの実現を目標に活動していきます。



〔妻ヶ丘地区〕

地区内の触れ合いと絆の結束、そして郷土愛の意識高揚を目的に「妻ヶ丘よかとこ音頭」を自主制作しました。地区内の行事で踊るなど、住民に広く浸透してきています。



〔五十市地区〕

地区住民が安心して暮らせる住みよい地域を目指すため、災害、交通事故、声掛け事案の危険箇所を掲載した「五十市地区防災マップ」を作製しました。



〔横市地区〕

横市地区の自慢したい・未来の子どもたちに残したい風景を、地区住民に投票してもらい、「新横市十二景」が決定しました。地区の紹介などで活用したり、地区外の人たちに魅力を発信したりする手段として役立てていきます。



大人と子どもと一緒に 取り組むまちづくり



祝吉地区
まちづくり協議会
会長

山下 孝一さん

祝吉地区まちづくり協議会は、早水あやめ祭りやウォーキング大会、文化祭などのイベントを企画・開催しています。今年度は、環境美化に取り組み、犬のふん害防止のために、公園などに看板を設置しました。また、早水公園内に髪長姫のパネルを立て、祝吉地区の伝説を観光誘致にもつなげていきたいと考えています。その他、小・中学生による「子どもまちづくり協議会」もあり、子どもたちがアイデアを出したり、ボランティアとして参加したりしています。大人だけではなく、子どもたちも一緒にまちづくりに加わり、地域みんなでこれからの祝吉地区をつくっていきます。

層の厚いまちづくり



姫城地区
まちづくり協議会
会長

田村 治義さん

姫城地区は、世帯数は増えていますが、年々、人口が減少しています。地区の課題として、地域や人との関わりが希薄になり公民館活動も、以前と比べると参加人数が少なくなっていることが挙げられます。そこで、私たちは、少しでもお互いの顔が見えるようにあいさつする習慣を地域と家庭、学校で連携して行い、防犯にも役立てるようにはしています。また、姫城地区の良さを再認識してもらうため、子どもたちと一緒に「姫城歴史マップ」を作製しました。さまざまな意見を取り入れながら子どもから大人まで交流ができる、層の厚いまちづくりを目指していきます。

【庄内地区】
「滝の駅せきのお」前広場に休憩施設を設置しました。庄内地区の観光資源である関之尾に憩いの場ができ、利用者の方の皆さんに喜ばれています。庄内地区の「おもてなし」の心が実感できる施設です。



【志和池地区】
親睦と交流を目的に、かつて地区を代表するイベントとして行われていた「まつり志和池」を、6年ぶりに「盆踊り大会」として復活させました。



【沖水地区】
児童の交通事故防止を目的に、「子ども見守り中」横断旗を作製し、子ども見守り隊や沖水小学校、地元企業に寄贈しました。



【中郷地区】
中郷地区内にある史跡や観光資源を地区内外の人に知ってもらうため、「中郷地区散策マップ」看板を作製し、金御岳など地区内の4カ所に設置しました。



【西岳地区】
小学校や地区社会福祉協議会と連携し、食生活改善推進委員の協力の下、「食」への関心と大切さを親子で学ぶ「親子料理教室」を開催しました。